

第2回ポラスグループおえかきコンクール 各賞決定！！

ポラスグループ
ポラス株式会社

ポラスグループ(本社:埼玉県越谷市 代表:中内晃次郎)では、2020年4月1日より未就学児を対象にした、「第2回ポラスグループおえかきコンクール」(主催:ポラスグループ、後援:越谷市)の作品募集を「住んでみたい夢の家・街」をテーマに開始し、締切の8月31日までに、全国から前回を上回る808点(有効作品数804点・※第1回は328点)という多数のご応募をいただきました。

絵画を通して、未来を担うこども達の豊かな感性と、生まれ育ったマイホーム・マイタウンへの愛着を育むことを目的とした本コンクールですが、こどもならではの発想によるのびのびとした作品が多数集まりました。9月11日に厳正なる審査を行った結果、「越谷市長賞」「審査員長賞」をはじめとする計225点の作品が入賞となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、お子さまたちが自宅で過ごす時間が多くなり、自宅のできる取り組みとして全国各地からの個人応募が増加しました。また、緊急事態宣言解除後、幼稚園・保育園でも本コンクールをご活用いただき、団体からも多くのご応募をいただき、結果的に前年を上回るご応募をいただくことができました。

尚、今回10月に予定しておりました「表彰式」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受賞者ならびに関係者の健康・安全を第一に考慮した結果、中止することといたしました。

地域密着経営を推進する当社の、感謝の気持ちから始まったこの「ポラスグループおえかきコンクール」を地域文化として醸成することを目指して、今後とも継続的に開催してまいります。

「第2回ポラスグループおえかきコンクール」ホームページ:<http://www.polus.co.jp/articles/oekaki/>

■審査の様子



■【審査員総評】(抜粋)

- ・どの作品もクリエイティブで、大人の発想を上回る作品がたくさんあり、多様な感性を感じることができました。
- ・昨年より応募作品数が多く、応募エリアも広がり、結果として全体的に絵画のレベルが高まったように感じました。
- ・自由な発想で描かれた生き生きとした絵が多くありました。今後も色々なことに興味や関心を持って、絵に生かしてもらいたいと思いました。
- ・住まいや街は、社会を見る身近な出発点だと思います。自分が住む家や街に関心を持つことで郷土愛やシビックプライドを育んでいただきたいと思います。

■【高橋 努 越谷市長コメント】

第2回ポラスグループおえかきコンクールが、コロナ禍においても関係者の皆様のご尽力により、開催されましたことに、心からお祝いを申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、保育所や幼稚園の休園や外出自粛が求められ、子どもたちにとって、思い出を作る機会が少なくなるなか、全国各地から808点という多数の作品が寄せられました。子ども達が描く「住んでみたい夢の家・街」は、どれも将来への希望を感じる素晴らしい作品でした。

今年の市長賞につきましては、福岡県の四枝 祥理さんの「未来の巨大なキャンピングカーハウス」を選ばせていただきました。四枝さんの作品は、全ての作品のなかで、大変夢の詰まった魅力的な家で、住んでみたい気持ちになりました。受賞された四枝さん、おめでとうございます。

結びに、本コンクールが今後も末永く開催されますこと、そして、本コンクールにご参加いただいた皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、私からの挨拶とさせていただきます。

■【中内 晃次郎 ポラスグループ代表コメント】

第2回ポラスグループおえかきコンクールに受賞されたお子様とご家族の皆様、おめでとうございます。また、たくさんのご応募ありがとうございました。

「おえかき」は、休園中や外出自粛期間でも自宅のできるため、今回も多くのお子様たちから、色とりどりの、大人では考えもつかない自由な発想で描かれた作品が808点も寄せられました。ひとつひとつの作品にはまさに「夢の家・街」が生き生きと表現されており、一生懸命、思い思いに描いているお子様たちの姿が目に見え、大変微笑ましい気持ちです。

今年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、お子様にとっては我慢の生活が続いていると思いますが、このコンクールを通して子どもたちの創造力や表現力の成長に繋がればと願っております。そして描くことに楽しさを見出し、ご家族一緒に心豊かな時間を楽しんでいただけたのであれば、尚、幸いです。

コロナ禍において、まだ先行きの見えない状況ではありますが、お子様とご家族の皆様の安全と健康を願い、主催者からの挨拶とさせていただきます。

1. 表彰式中止および審査・受賞作品動画の公開について

2020年10月に予定しておりました「第2回ポラスグループおえかきコンクール表彰式」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、受賞者ならびに関係者の健康・安全を第一に考慮した結果、中止することといたしました。

審査風景や受賞作品の動画については10月31日にポラスグループホームページにて公開する予定です。

2. 越谷市中央市民会館での作品展示会について

【日 時】 2020年10月31日(土)～2020年11月3日(火・祝)

午前10:00～午後5:00(最終日11月3日のみ 午後2:00まで)

【場 所】 越谷市中央市民会館 2階 市民ギャラリー (住所)埼玉県越谷市越ヶ谷4-1-1

【対 象】 ご応募いただいた全ての作品

3. 賞品の発送について

入賞者の皆様には、賞状や賞品を10月25日以降、順次発送いたします。

4. 受賞作品(特別賞は別紙参照ください)

□特別賞 5作品

(越谷市長賞、審査員長賞、越谷市住まい・まちづくり協議会賞、越谷美術協会賞、ポラス審査員賞)

□特別優良賞 20作品

□優良賞 200作品

第2回ポラスグループおえかきコンクール 概要

【テーマ】住んでみたい夢の家・街

主 催:ポラスグループ

後 援:越谷市

協 力:越谷市住まい・まちづくり協議会、越谷美術協会

□審査員: 審査員長 上川 勇治 ((有)街並工学研究所 まちづくりプランナー)

若色 欣爾 (越谷市住まい・まちづくり協議会 会長)

山崎 正 (越谷美術協会)

野村 壮一郎 (ポラスグループ社員 グッドデザイン賞受賞ディレクター)

大湖 正之 (ポラスグループ社員 グッドデザイン賞受賞デザイナー)

□スケジュール:応募期間 2020年4月1日～2020年8月31 日

審査 2020年9月11日

□対 象:未就学児

□応募作品数:808点(有効作品数804点)

応募エリア:25都道府県73市区町村(埼玉県内12市町村420作品)

本件に関するお問い合わせ先

ポラスグループ ポラス株式会社 コミュニケーション部 広報課

TEL:048-989-9151 / FAX:048-987-9271

■特別賞受賞作品



🏆越谷市長賞
「未来の巨大なキャンピングカーハウス」
四枝 祥理 さま(4才)



🏆審査員長賞
「エレベーターのある家」
奥村 聡太 さま(5才)



🏆越谷市住まい・まちづくり協議会賞
「海の中に建つお家」
近藤 愛椰 さま(5才)



🏆越谷美術協会賞
「ミックスジュースのまち」
伊藤 紗月 さま(6才)



🏆ボラス審査員賞
「おはなのうち」
岩崎 虹心 さま(5才)